

議会報告会(H26.5.19～5.23 開催)アンケートの意見等

【意見交換のテーマ「地域活性化」について】

○地域活性化は難問。

○加西市の人口増政策について。若い世代の人たちが加西市に居住せず、市外に住むことを選んでいる理由に加西市の消防団問題がある。地域によっては20代の若者がおらず、40代後半になっても退団できない所もある。このような話を聞いた若者が、加西市に住みたいと思うだろうか。実際に聞いた話によると、20代から30代前半で加西市の実家に戻ることが可能な人でも、消防団に入るのが嫌で40代後半まで市外に住んでいる人もいそう。消防団の問題において、特に重要なのは、本来の消防活動での必要性に疑問の多い操法大会と礼式大会である。団員の中には2時間近くかけて阪神地区まで通勤している人もい。仕事から帰った後に、操法や礼式の訓練に1ヶ月も動員される状況では「加西市を出よう」と思うのも当然である。私は消防団そのものは必要だと思う。だからこそ、現代の住民生活に適するための消防団の改革は重要だと思う。市議会には、人口増政策のために消防団改革に取り組んでほしい。改革することは、消防団を崩壊させるものではなく、持続可能な形で未来をもたせるものだ。加西市の消防団定数は、北播磨の自治体では多い方だ。定数を人口当たりで計算すると、小野市や三木市は人口100人当たり1.5人前後、西脇市でも2.5人くらい、加西市は3人以上となっている。財政難の市に小野や三木の倍以上の団員が本当に必要なのか。本来の人口増政策に予算をまわすように、消防団改革を進めるべき。

○人口増に関して。いろいろな補助金等で方策を考えられているが、それらを市内向けに情報発信されているか、市外向けに情報発信されているのが見えない。市内向けでは人口増より人口減対策では。人口増には市外向けにアピールするべきでは。“対策”をたてることが“目的”になっているのでは。対策はあくまで手段である。目的はあくまで人口増である。

○ふるさと創造会議にしても、手段であり目的を見失わないようにしてほしい。形式的なことにしてほしい。

○地域づくり。市長も消防に入らなかった。議員のみなさんは？みなさんの子どもは？子どもにどう言っていますか。それもできていないのに地域づくりは無理。

○創造会議はまったく見えない。はたして校区のこだわりをつらぬいていくのか？

○現在、不活性でもない。元気がないわけでもない。「課題は何かそれを解決するためにどうするか」の視点の方が考えやすい。

○地域活性化について、地元の人から具体的な話が出されたのは、関心のある事柄でもあったので、分かり易く良かった。

○大きなテーマから、地域のキーワードを切り出して考えると分かり易いと思った。

○北条地区の「ふるさと創造会議」の状況についても報告がほしいと思います。

○若い方が主体的にまちづくりに参加していることはすばらしいと思う。長い目でまちづくりをしていくためにも若者がすすんで参加できるような仕組みを作っていかなければならないと思う。

回答意見交換でいただいた貴重なご提案、ご意見等については、執行者側に伝えるとともに、議会においては、今後の審議、調査、提言に生かしていきます。

【議会報告会について】

○一般の人の声が出にくい。むずかしいと思うが質問に係る制限「時間」か「数」を決めて特定の人だけでなく他の人の発言の機会を。

○報告会であるかぎり、議会での審議内容等の報告は、資料ありでも市民に確認の意味で報告する現在のままでよいのでは。

○時間を守ってほしい。建設的な意見質問であればよいが、能書きが長すぎます。無駄な時間です。

○議会報告の時間が長く意見交換の時間が短い、議会報告の内容を工夫、時間を短くし意見交換の時間をもっと長くとるべき。

○建設的な意見が多くだされ有意義な会になったのではと思う。

○開かれた議会をという考え方はよい事だと思います。議員の皆さんも大変だと思いました。

○昨年も報告会に参加したが、市民の側で発言する人はいつも後ろ向きで糾弾するような人ばかりでとてもイヤな気持ちになりました。

○地域活性化について考えはまとまりのあるものではないですが、意見も持っていました、とても発言する気持ちになれませんでした。他の地域でもこんな感じなのでしょうか。

○いつも特定の人で時間がとられてしまいます。それは出席者が少ないからでしょう住民に参加してもらうには、地域の代表者とも一緒に考えて多くの方が出席できる日程なども考えたほうがよいと思います。

○こんな報告会なら全く開催する必要がない。

○予算の報告方法についてはもう一工夫です。数字を伝えるものは別途資料をお願いします。

○近隣市で一番人出が多かったと思います。びっくりしました。

○今日は出席者の意見が比較的あったのが良かった。

回答報告の方法については、より分かりやすくコンパクトに出来るように工夫し、質疑応答の時間をより長く取れるように改善していきます。

意見交換については、多くの方から幅広く意見を発言していただけるように、進行の

仕方や発言方法などを検討していきます。

市民の皆様生の声が聴ける場、市民の皆様と直に意見の交換ができる場、議会での審議内容についての説明責任を果たせる場、このような貴重な場である議会報告会をこれからも継続して実施していきます。

【議会に関する事項について】

○予算を市からの説明で可決されているが、それらを実行する為の具体的な対策まで確認されて承認されているのか。年度末になって決算時に達成できなかった場合、なぜ達成できなかったのかまで確認され、次年度に生かすようなしくみになっているのか。

○なぜ不信任案などが出るのか。協議会で解決できないから。パフォーマンスでは。

○市川町のことで詫びたものが、「どうなってる」という質問はおかしくないのか。

○交通とかハウスとかの質問しているが、もっと提案してみてもいい。レベルが低すぎる。

○政務活動費

ぜひ広報なども出して身近な活動なども知りたい。

21政会にくらべ自民の風はたくさんお金を使っている。

お願いして報告書が公開されているが、自民の風の中身はなし。

フィルムコミッション姫路のことはしているのか。

21政会の委員会？市民の発言はおもしろい。

人口増はどこも同じということもわかった。

回答議会に関していただいた意見等については、真摯に受け止め、よりよい議会、より開かれた議会にするために、検証、検討、研鑽していきます。

【市政に関する意見・要望・質問事項】

○観光まちづくり協会の強化に専門員配置。そんなことで強化できるものか。

○ハローワークの1日の合格者は知ってますか。

○旧下里小の跡地のように公金の投入は逆行している。公金入れないとできないからしているのでは。

○クリーンセンター環境組合の覚書を3月末までにして4月からスタートとタウンミーティングで聞いたがいまだされてないのでは。

○北播磨の広域合併も話はまとまっていると聞いていたが、三木が入っただけで小野や加東の意見が違うのは何故。本当にまとまっていたとは信じられない。

○播磨風土記はいったい何をやっているのか見えないし成功するとは思えない。お金はどんどん使っているがそれでいいのか。

○スポーツ推進審議会条例の必要性がわからない。

- 加西の酒で乾杯は真似しているということもあるが賛成である。マイぐいのみを作っていく取り組みはどうか。
- 鶉野の払下げの補助金を取るのは大きな力がある。それなりの職責と上司のフォローでやっているか。
- 鶉野の計画は5年くらいのをたてるといっているが、その計画ができるまであのあたりはさわらないのか。
- 加西のUターンでの奨学金の返済減免は効果あると思う。
- 企業は加西でなく加西から通えるエリアで大きく考えれば。
- 病院の新聞報道がまったくないのはなぜ。
- 臨時職員の補充をハローワークでしかしていないのはいいのか？
- 市川町との覚書の公開はなぜないのか？
- 幼保一元化して小学校でわかれて、中学校でまた再会。これってどう説明しますか？
- 下里小は市がやっている。宇仁は民間に手をあげてほしいとか。下里小もポータルで入札されたが、全く内容が明らかでない。何故？
- 獣害対策についてももっともっと力を入れて取り組んでいただきたいと思います。
- 旧下里小学校跡地の宅地分譲に関連して、各校区ごとに20～30区画程宅地分譲して人口をふやして行く。宅地分譲地は小学校から200～300m以内の場所を選定していただきたい。
- 釜坂トンネルについて、多可町丹波市等でトンネルが新しく開通しているが、通行量で比較してみると釜坂峠の方が通行量が多いと思われる。県会議員、行政の取り組み方によるのではと思います。

【市政及び議会に関する事項について】

- 県道の拡幅が完成しないとトンネルができないとの事ですが、今水道施設の老朽化が進んでいる中、拡幅を待つことなくトンネル化を進めるのが市としても得策ではないか。県は拡幅を条件のように言われるが、議会として加西市が有利になるように、努力してください。

回答 市政に関していただいた貴重なご提案、ご意見等については、執行者側に伝えるとともに、議会においては、今後の審議、調査、提言に生かしていきます。

※議会報告会の会場での質問・意見等は、「実施報告書」及び「記録」に記載していますので、そちらをご覧ください。

※本会議や委員会の審議状況は、インターネット中継や会議録検索で確認できますので、是非そちらもご覧ください。